Graphic design : Kazuma Masuda

「歓待インフラストラクチャー」
東京ラウンドテーブル

友愛と歓待

歴史都市における共生の射程

Fraternité et hospitalité

✻われわれは、人と人との関係性の醸成から、都市文化と空間のダイナミズムを歴史的に考察しようとし、人類が生み出してきた多様な歓待装置に目を向ける研究を開始した。今回のラウンドテーブルでは、親密圏の成立過程そのものに焦点をあててみたい。ヨーロッパ社会では、兄弟関係を理想化して、現実の家族関係とは別の位相で、理念・価値観・目標・道徳・規範・趣味・嗜好を共有する者が、平等な立場で関係を構築する友愛（兄弟愛）が、古代から近代にいたるまで、人々の思想と精神の基層を形作ってきた。前近代においては、キリスト教的慈愛として、相互扶助や救護活動の使命感となって現れた。17世紀以降、多様な社交形態を通じて、個人は、結社・サロン・サークルをはじめとする無数の集合体へと統合され、彼ら/彼女らを吸着させる原理が友愛であり、近代市民社会成立の原動力となっていった。とくに、人々の移動と接触は、こうした社交の活性化を刺激する要素であるため、その主要な舞台は都市社会であった。

✻このような非功利的な思想や精神的悦楽のための集まりは、はかなく脆弱な基盤の上に成立するため、団体運営を持続させ、内部的凝集力を高めるためには、歓待行為は欠くことが出来ない。各集団に固有の歓待は、外部の日常世界から遮断された空間を創出し、内部での親密な友愛を深めることに寄与した。これらは、ある種の神秘性や秘密性を高める方向に向かう場合もあれば、外部世界の社会的序列、政治的利害、党派的対立から一旦離脱させ、同質の価値観・美徳・趣味といった感性を共有する空間を出現させる場合もある。美術や音楽が花開いたのはまさにこうした「場」であった。また、歓待空間が出現するにあたって重要な役割を果たすのが、個性に彩られた個人の邸宅とその主人であった。ところで、擬制的兄弟のありかたと「社交の喜び」は、ヨーロッパ世界に独特な精神文化なのであろうか。日本においても擬制的親族関係は古くから存在してきたし、古代中世には文化的社交が展開した貴顕の客殿を指し、近世以降は商業的取引所を指す「会所」という語彙もある。したがって、ヨーロッパと日本との比較は十分に可能であろう。

✻今回は、「友愛」と縁のある個人邸宅跡にて、近世フランスのフリーメイソン団を専門とする社会史家、19世紀パリのサロンに集う音楽家に造詣の深い音楽学者、近世大坂の屋敷を中心に研究してきた都市建築史家にご参集いただき、友愛・社交空間における「歓待インフラ」について様々な角度から論じてみたい。昨今の日本では、「友愛」という言葉が特定の政治的文脈にのみ回収されてしまい、その歴史的含意と精神的深度への考察はなされていない。社会の分断と多様な交渉回路の狭窄が目立つ昨今、今一度、この言葉の持つ奥行きと広がりを都市空間の歴史の中で再構成しつつ、新たな年を迎えたいと願う。

タイムスケジュール

趣旨説明

坂野正則（上智大学）

「友愛」の社交空間と都市社会

<13:00~13:10>

–

第一部　鼎談

各登壇者による個別スピーチとクロス・トーキング

<13:15~14:15>

司会：坂野正則

田瀬望

［武蔵大学］近世フランス・フリーメイソン史

上田泰史

［京都大学］19世紀フランスを中心とする音楽学

谷直樹

［大阪市立大学名誉教授］近世日本建築史

–

《休憩》

–

第二部

「友愛と歓待」をめぐる交歓会

（登壇者・共同研究者・ゲストによる対話と交流）

<14:30~16:40>

司会：赤松加寿江（京都工芸繊維大学）/坂野正則

–

ラウンドテーブル終了後に、懇親会（会費制）

✻

2024年

12月22日［日］

13:00~17:00

✻

鳩山会館2階 大広間

〒112－0013 東京都文京区音羽1-7-1
TEL：03-5976-280

アクセス

・東京メトロ有楽町線　江戸川橋駅から徒歩7分
・東京メトロ有楽町線　護国寺駅から徒歩8分
・都バス 音羽1丁目から徒歩1分

申し込みはこちら

主催　サントリー研究助成2024年度共同研究『「歓待インフラストラクチャー」から読み解く近世ヨーロッパ都市文化＝空間構造の比較研究』（研究代表者　坂野正則）
共催　都市史学会ワーキング・グループ「都市における文化＝空間構造から捉える全体史」（文化＝空間構造論WG）
協賛　シャトー・プルカリ
問い合わせ　都市史学会「文化＝空間構造論WG」運営事務局（東日本・上智大学坂野研究室）sakano@sophia.ac.jp

サントリー文化財団 SUNTORY FOUNDATION　都市史学会 Society of Urban & Territorial History　文化＝空間構造論 WG WG cf "culture-space" structure　PURCARI CHATEAU